

令和4年度 第1回 下阿多古小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年 5月11日（水） 13時30分から15時40分まで
- 2 開催場所 下阿多古小学校 会議室
- 3 出席委員 出野 光雄、野澤 講一、大石 欽也、坪井 道男、新井 恵美子、  
大柴 智恵、内山 達也、玉ノ木 基泰、市川 紀史、武田 あゆみ
- 4 欠席委員 なし
- 5 学 校 大石 浩史（校長）、河合 享子（教頭）、沖 みどり（CSディレクター）
- 6 教育委員会 堀田 洋一（教育総務課）
- 7 傍 聴 者 なし

8 協議事項

- （1）会長の選出及び副会長の指名について
- （2）議長の選出について
- （3）下阿多古小学校運営の基本方針について
- （4）夢育やらまいか事業に対する意見書について

- 9 会議録作成者 CSディレクター 沖 みどり

10 会議記録

司会の河合教頭から、委員総数10人のうち10人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1） 会長の選出及び副会長の指名について

司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、大石委員から野澤委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。また、その後、会長に選任された野澤委員から、大石委員を副会長に指名する旨の報告があった。

（2） 議長の選出について

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、会長から自薦する旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

（3） 下阿多古小学校運営の基本方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 地域のつながりが重要。自分たちの住んでいる所を自慢できる場所としてもらいたい。（出野委員）
- ・ 地域の風習や文化、言い伝えなどを伝承していきたい。また、現在の地域との活動も、掘り起こし見直しする作業をしてみてもいいと思う。（大石委員）

- ・ 今は昔のような地域の絆が希薄になっているように思う。  
昨今行われている稲作作りについては、年々作り手が減少し指導する人員の確保ができていない。PTA等の力をお借りしたい。(坪井委員)
- ・ 地域のことは、学校の先生方には教えられない事だと思う。周りの大人たちはもちろんのこと年配の方たちの力が必要になってくる。(新井委員)
- ・ 学校のグランドデザインに掲げる「ふるさとを愛する子」に育てることは私たちの使命である。地域の応援団として新しいしくみを構築できればと考える。(市川委員)
- ・ 活動内容に応じては、協議会の開催を年間計画回数より増やした方がいいのでは。(内山委員)
- ・ 親子・家族と向き合い、地域社会を見直す良い機会であると思う。(大衆委員)
- ・ 地域に昔から住む年配の方達の話聞く場があれば良いと思う。(玉ノ木委員)
- ・ 地域内に住むいろいろな才能をもった方たちの話を聞いたり、直接会える機会ができればよいと思う。(武田委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

#### (4) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

議長の指示により、教頭から、別紙資料に基づき学校運営の基本方針を具現化するための意見について説明があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

#### その他報告事項等

司会から、次回会議は、令和4年7月中旬、3回目会議は11月17日(木)、4回目会議は令和5年2月10日(金)午後13時30分から会議室で開催し、2回目の日程については後日早々に決定後さくらメールにて各委員へ通知する旨の報告があった。